

PCSAアクションレポート（新遊技法研究会）

平成28年12月版

12月 第55回PCSA新遊技法研究会・第35回景品検討チーム

開催日時	平成28年12月15日（金） 午後2時45分から3時45分	
開催場所	PCSA会議室	
出席者	担当事務	
	石川 直史 理事	株式会社ワールド
	委員長	
	森 治彦 副代表理事	株式会社ダイナム
	景品検討チーム委員	
	國澤 良幸	株式会社大商
	國澤 良平	株式会社大商
	石黒 勝	三本コーヒー株式会社
	中村 克彦	ゼニス株式会社
	岡本 健	株式会社東和商事
	アドバイザー	
	金本 朝樹 代表理事	株式会社アメニティーズ
	加藤 英則 副代表理事	夢コーポレーション株式会社
	合田 康広 理事	株式会社合田観光商事
	金光 淳用 理事	株式会社ヒカリシステム
	中島 基之 専務理事	
	佐藤 公平 モデレーター	株式会社ダイナム
	城山 朝春（城山 稔央 理事 代理）	ミカド観光株式会社
	牛島 憲明 アドバイザー	牛島憲明事務所
	藤田 宏 アドバイザー	株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

討議事項	1. 検定機と性能が異なる性能の遊技機への対応について
	当件について森新遊技法研究会委員長より説明があった。緒方林太郎議員が2回にわたって
	質問主意書を出しており、答弁書も返ってきている。内容について今までは、一般論と
	してただちに違法とは言えないという事であったが、景品交換所で景品を交換している事
	を知っていると認めた。また、風営適正法の規制の範囲であれば賭博罪を構成しないと
	しており、昭和30年代の下級審の判決をなぞった回答になっていると言う事だった。
	また、第5回目となる9団体会議が12月12日に開催され、その概要が事務局より説明された。
	会議名称：第5回9団体会議
	日 時： 2016年12月12日（月） 午後3時～4時10分
	場 所： 日工組会議室
	出席者： 行政、日工組、全商協、日電協、回胴遊商、全日遊連、日遊協、同友会、余暇進、弊協会
	<議論内容まとめ>
	1) 津村課長補佐より年内撤去完遂のお願いがあった。新たに「IR法案の審議でパチンコ業界への 厳しい意見がある事」について言及があった。
	2) 12月末の撤去予測・・・11末日現在、設置残数が15万1034台。新台による撤去回収が10万8980台、 中古機の納品台数が9059台という事で、3～4万台残る可能性があるとの現状認識。しかし、会議終了 間際に12月12日現在の中古機納品台数が6万753台で、最終的には10万台程度になるとの見込みが 示された。中古機納品台数＝撤去数ではないので予断は許さないが、数字の上では完全撤去の 可能性が生まれた。
	3) 全日遊連のアンケート調査によると対象店舗9684店、回答率89.4%で1月1日に設置している店舗は 3店。ただ、未回答の1024店舗に設置を考えている可能性も否めない。
4) 年内の動き。日工組、全商協はホール訪問時に撤去の働きかけを続ける。ホール各団体も可能な限り 会員に働きかけをしていく。	
5) 次回は平成29年1月26日（金）午前11時から日工組会議室にて開催	
次回開催	平成28年1月30日（月）
	午後2時～3時15分
	ホテル・ル・ポール麹町にて